

令和の自治体に求められる

「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」(総務省)に準拠したアクセス制御 **4** つのポイント

既存のWindows環境を変えずに、二要素認証などの認証強化とアクセス管理機能を簡単導入

総務省が規定する地方公共団体向けの情報セキュリティに関するガイドラインとは

地方公共団体は、住民の個人情報のみならず、企業の機密情報も保有しており、このような個人情報や機密情報は、地方公共団体の使用する情報システムやネットワークを経由して行政サービスに活用されています。

当然ながら、地方公共団体には万全な情報セキュリティ対策を講じることが求められており、さらに近年の情報漏えい、サイバー攻撃の増加などの背景から、実効性が高く、一段階対策レベルを強化する必要があるため、総務省は『地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン』(以下、ガイドライン)に、必要とされる情報セキュリティポリシーの詳細を記載しています。

そして、このガイドラインに準拠するための対応が、各地方公共団体で求められています。



ガイドラインの技術的セキュリティのポイントとなるアクセス制御

このガイドラインの6項の技術的セキュリティの中でも「アクセス制御」は不正アクセス対策として重要な項目の1つとなります。具体的には下記の4つの制御、管理機能を実現することが求められます。

- 利用時間や利用時間帯によるアクセス制御
- 同一主体による複数アクセスの制限
- IPアドレスによる端末の制限
- 特権による接続時間の制限

※これらの4つの要件は『政府機関等の対策基準策定のためのガイドライン』にも記載されており政府機関等でも同様の対策が必要とされています。

ログイン管理ツール「UserLock」であれば上記の4つのポイントを既存Windowsシステムを変更することなく、実現することが可能です。UserLockはWindows Active Directoryと連携することで、ITガバナンスに必要な機能をシンプルに拡張します。既存の資産を活かしながら、必要な機能だけを追加できるため、システム導入の際にありがちな、

- 大規模なシステム投資が必要
- 運用担当者の負荷が過多になってしまう
- どこから手を付けたら良いのかわからない

というような問題は起こりません。



ガイドラインに準拠したアクセス制御を実現する4つのポイント

利用時間や利用時間帯によるアクセス制御

UserLockは時間帯によるアクセス制御可能です。最近ではサイバーセキュリティの高度化、AI技術の活用が進みウィルスが社内に潜伏し、従業員がアクセスしていない夜を狙って攻撃するようなパターンもありますがそういった場面で効果を発揮します。



同一主体による複数アクセスの制限

同一アカウントの複数ログインの制限を可能にします。この機能はWindows Serverや他システムでは提供されていないUserLockのユニークな機能となります。第三者による不正アクセスはもちろん、アカウントの使いまわしや隠れ共有などのコンプライアンス違反を防止します。



IPアドレスによる端末の制限

UserLockはログインを端末やIPアドレスなどで制限してグループ全体を一元的に管理します。指定されたユーザーが正しい端末よりログインすることは情報システムのセキュリティを維持する観点から非常に大切です。



特権による接続時間の制限

強い権限を持つ特権IDがハイジャックされた場合、大きなセキュリティリスクとなります。そのため特権IDがセッション放置されている場合、直ちにネットワーク接続を終了させる措置が重要になります。UserLockであれば、放置されたセッションに対しての自動ログオフが可能となります。



UserLockが選ばれる理由

■充実したサービス

UserLockの開発元IS Decision社（フランス）と連携し、日本語での保守サポート、導入支援サービスをご提供いたします。また、お客様のご要望をヒアリングし、PoC支援、設計シート作成、導入・設定、管理者トレーニング等、柔軟に対応いたします。安心して導入いただける製品となっております。

■豊富な実績

グローバルでは、公共機関の他、製造、航空宇宙、軍事防衛、エネルギー、金融など様々な業界に3,000社以上の導入実績があり、信頼を得ているシステムとなります。国内でも既に導入実績があり、地方自治体や政府機関からも多くの引き合いを得ている製品となります。



つかえるITを、世界から。

株式会社オーシャンブリッジ

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12 住友不動産元赤坂ビル7F

<https://www.isdecisions.jp/>

userlock@oceanbridge.jp